

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月 31日

学校名 河合小学校

校長氏名 森嶋 正樹

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①河合地区の環境、地球環境について学習します。
- ②水や電気などの資源を大切に使います。
- ③地区と連携して、清掃活動やゴミの減量・リサイクルに努めます。

2 取組内容

① 環境学習

- ・河合地区の自然環境・リサイクルについて、社会科と総合的な学習の時間に学習します。
- ・図書委員会が「環境の本コーナー」を設置し、環境保護についての興味・関心を高めます。

② 節電・節水等の取組

- ・美化委員会が校内放送で、「使用していない教室や廊下の照明をこまめに消す（節電）」、「水を出しっ放しにしない（節水）」について呼びかけます。また、節電・節水のポスターを掲示して、意識を高めるようにします。

③ 地域と連携して分別回収・清掃活動

- ・美化委員会がポスターを掲示して、ゴミの減量を呼びかけます。
- ・美化委員会が、各教室に古紙回収ボックスを設置して、回収します。
- ・P T A親子奉仕作業で、保護者や地域の人と協力して、学校の清掃活動に取り組みます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ・③の親子奉仕作業では、様々な年齢の人と協力・協同しようとする態度を育てながら、清掃活動の大切さを理解する。(コミュニケーション・協力)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 河合小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 河合地区の環境、地球環境について学習します。 ② 水や電気などの資源を大切に使います。 ③ 地区と連携して、清掃活動やごみの減量・リサイクルに努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習 ・3年生は、校外学習でスーパーに行き、スーパーで実施されているリサイクルの取組を知り、ワークシートにまとめて興味・関心をもつことができました。 ・4年生は、クリーンセンターや浄水場の見学を通して、ごみ収集後の工程や自分たちが使用している水について学習し、ごみの分別・節水に対する意識を高めることができました。また、総合的な学習の時間に、「環境調べ」の学習を行い、資源の枯渇・地球温暖化・森林破壊・海洋汚染などからテーマを選び、どんな問題が起こっているかとその理由、自分たちができることについてまとめて、発表をしました。 ・6年生は、理科「電気と私たちの暮らし」の学習で、身の回りにある、電気を有効に利用するために工夫された道具について知り、その働きかけをするためにポスター作りに取り組みました。 ② 節電・節水の取組 ・美化委員会が、使用していない教室やトイレの照明をこまめに消す（節電）、水を出しっぱなしにしない（節水）について、校内放送で呼びかけたり、ポスターを掲示したりして、意識を高めることができました。 ③ 地域と連携した分別回収・清掃活動 ・美化委員会が、各教室に古紙回収ボックスを設置して、委員会の時間に回収しました。 ・10月にPTAの奉仕作業で、保護者と協力して学校の清掃活動に取り組みました。	    
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①の環境学習では、様々な環境問題について調べ、多面的に理由を考えて学級内で発表会を行うことにより、他者の考えも知ることができました。（多面的・コミュニケーション）	

3 處 し	【具体的効果】 ① 4年生は、環境調べの学習を通して自分たちにできることを考えることで、環境問題を身近なものとしてとらえることができました。 ② 古紙回収ボックスの設置により、古紙をごみとするのではなく、資源にしようという児童の意識が高まりました。
	【改善点】 ・各学年が学習したことを全校に広めて、さらに環境に対する意識を高めていきたいです。 ・学校周辺の水田や川についての学習をすることで、児童はより興味をもって取り組むことができると思います。